



岡崎城天守

名鉄東岡崎駅から名鉄バスに
乗車し岡崎げんき館前バス停
下車。南へ200mほど直進する
と冠木門と二十七曲りの碑に至
る。ここを起点に東海道で最も
屈折した道筋を歩く。所々に案
内柱や道標があるのでそれに
従って歩く。コース終盤はほ
かに味噌の香りが漂う八丁味噌
の蔵の道に至る。時間と体力が
あれば岡崎公園(岡崎城)に立
ち寄ってもよい。

東海道
おつかひ
岡崎宿

東海道で最も屈折した二十七曲り



案内柱を
たどりながら
二十七曲りを歩く

東海道
間の宿
本宿

家康幼少時ゆかりの寺が残る

名鉄本宿駅で下車。地下道
で国道下をくぐり本宿の町
へ。T字路の東西の道が東海
道。まず家康ゆかりの法蔵寺
を訪ねる。来た道を戻り、東海
道を北西に進む。本宿町沢渡
の交差点で東海道は国道下に
消える。国道脇の歩道を進み
東海中学校入口の横断歩道ま
たは地下道で北側の歩道へ。
200mほど進むと国道脇から
東海道が現れ山中の町へ至る。
*国道脇の歩道を歩く際は十分に注
意を(または電車移動でもよい)。

- 1 御草紙掛松
家康お手植えの松といわれている(現在の松は4代目)。
- 2 法蔵寺
大宝元年(701)行基による開基と伝わる。徳川家ゆかりの品を所蔵する。

information
岡(一社)岡崎市観光協会
☎0564-64-1637
岡岡崎市康生通東二丁目47番地

所要時間 約1時間12分
距離 約3.7km

- 5 宇都野龍碩邸跡と長屋門
徒歩22分
- 4 アイチ味噌溜店舗
徒歩12分
- 3 本宿旧代官屋敷
徒歩8分
- 2 法蔵寺
徒歩13分
- 1 御草紙掛松
徒歩5分



名鉄名古屋山中駅で下車。駅前を通る東海道を西へ進む。舞木町西の交差点で東海道は国道下に消える。国道脇の歩道を歩くが時間があれば国道の南の丘の山中八幡宮に立ち寄ってもよい。国道を300mほど進むと市場町の信号の先で国道から分岐して東海道が現れる。その先に藤川宿の東棒鼻(入口)。ここを通り鍵の手の道を左折すれば旧藤川宿だ。
*国道脇の歩道を歩く際は十分に注意を(または電車移動でもよい)。

東海道
自然景観が美しい「歴史国道」選定の宿
藤川宿

里山や田畑の
緑に囲まれた
宿場町を歩く

名鉄名古屋本宿駅
徒歩9分

- 6 藤川の松並木
約1キロメートルに渡り90本のクロマツがそそり立つ。
- 5 十王堂、芭蕉句碑
冥途で死者の罪状を決める十人の判官を記る。境内に芭蕉句碑。
- 4 藤川宿資料館(脇本陣跡)
門は江戸中期の貴重な遺構。資料館内には宿場のジオラマや高札などを展示。
- 3 明星院
本尊は不動明王立像で通称「片目の不動尊」とよばれる。
- 2 東棒鼻
歌川広重が浮世絵に描いた景観を復元。
- 1 舞木町ポケットパーク
冠木門のモニュメントを設けたポケットパーク。

門構え、高札、民具など貴重な資料が充実
藤川宿資料館

街道資料館をたずねる

information
岡(一社)岡崎市観光協会
☎0564-64-1637
岡岡崎市康生通東二丁目47番地

所要時間 約1時間42分
距離 約4.5km

- 6 藤川の松並木
徒歩15分
- 5 十王堂、芭蕉句碑
徒歩12分
- 4 藤川宿資料館(脇本陣跡)
徒歩23分
- 3 明星院
徒歩8分
- 2 東棒鼻
徒歩20分
- 1 ポケットパーク
徒歩15分

5 八丁蔵通り

道を挟んで光園寺の白壁と味噌蔵の黒壁のコントラストが約180メートルに渡って続く。

3 岡崎信用金庫資料館

大正6年(1917)に建築。赤レンガと地元産の御影石を組み合わせたルネッサンス風様式。

2 随念寺

徳川家康が祖父松平清康と妹久姫の菩提を弔うために創建。楼門と白土塙が美しい。



4 新田白山神社

家康の故事にならい、毎年6月30日には厄除けの鳥居くぐりの神事が行われている。



1 二十七曲りの碑と冠木門

(左)岡崎宿のシンボル・二十七曲りの出発点。(右)歴史を知りルートを把握できる便利な案内の碑が道沿いに設置されている。

information
岡(一社)岡崎市観光協会
☎0564-64-1637
岡岡崎市康生通東二丁目47番地

【おかざき観光ボランティアの会】
☎0564-23-3751
※毎日9:30~15:00(3月中旬~12月上旬)
※第1土曜~お盆過ぎまで休み ※要予約優先、無料

- 5 八丁蔵通り
徒歩10分
- 4 新田白山神社
徒歩15分
- 3 岡崎信用金庫資料館
徒歩45分
- 2 随念寺
徒歩15分
- 1 二十七曲りの碑と冠木門
徒歩35分

名鉄バス
岡崎げんき館前
徒歩5分

所要時間 約2時間5分
距離 約7.3km